



味噌部屋 登録番号 40-0039号

建築年代：明治前期／大正期増築

主屋の西方にある。木造平屋建、南北棟の切妻造、棧瓦葺で、東面に戸口を設け、東と西の各面に虫籠窓を設ける。外壁は軒裏まで塗り込めた荒壁仕上げで、腰は縦板張とする。南妻面の下屋は大正期の増築である。主屋北西方の裏庭空間の構成要素のひとつ。